

# 研究課題

## 森林環境部

①再造林推進に向けた下刈りの時期分散及び回数削減に関する研究

○研究期間：平成28～32年度（県単）

○研究内容：

- 1 下刈りの時期分散に関する研究  
下刈り時期を変更した試験地（春季下刈り）を設置し、その効果を検証する。
- 2 下刈りの回数削減に関する研究  
下刈り回数削減試験地（3年下刈り）を設置し、造林木が雑草木に覆われることなく成長する可能性を検証する。



スギの再造林地



スギコンテナ苗

②スギコンテナ苗量産技術の開発

○研究期間：平成29～31年度  
（県単）

○研究内容：

本県の主要な造林樹種であるスギについて、小型さし穂を用いてコンテナ苗を量産する技術を開発する。

- 1 コンテナ苗生産に適する品種・系統の選定
- 2 最適育苗システムの確立
- 3 山地植栽実証試験

③森林病虫害の防除に関する研究

○研究期間：平成9～連年（県単）

○研究内容：

県内の森林、緑化樹等の病虫害獣害の診断等を実施するとともに、その動向等を調査する。



カシノナガキクイムシによるシイ・カシ類の被害

## 森林環境部（続き）



奄美地域の広葉樹林

④奄美群島森林資源活用調査事業  
（奄美地域における亜熱帯林の循環利用に関する研究）

○研究期間：平成26～30年度  
（国庫補助）

○研究内容：

早期広葉樹林化への誘導技術及びリュウキュウマツ製材品の変形抑制技術を開発し、森林の公益的機能の維持・発揮と資源の有効利用を図る。

- 1 早期広葉樹林化への誘導技術に関する研究
- 2 リュウキュウマツの利用に関する研究

⑤奄美の既設試験地調査

○研究期間：昭和55～連年（県単）

○研究内容：

既設の試験地を追跡調査し、奄美群島における育林技術の向上を図る。

- 1 伐採跡地の天然更新状況調査
- 2 有用広葉樹造林地調査



天然林伐採跡地



防除薬剤樹幹注入試験

⑥森林病虫獣害防除薬剤委託事業

○研究期間：平成16年度～（委託）

○研究内容：

本県において発生する森林病虫獣害に必要な効果的と思われる薬剤の効果等について調査し、防除薬剤の開発に協力する。

## 森林環境部・資源活用部

### ①既設試験地調査

○研究期間：平成9～連年（県単）

○研究内容：

これまで設定した試験地の追跡調査を実施し、今後の森林育成技術の基礎資料を得る。本年度は、法面緑化試験地等の調査を行う。



法面緑化試験地  
（林道横座線）



しいたけ収量調査  
（センター内ほだ場）



スギ低密度植栽試験地  
（久末試験林）



コンテナ苗施業の状況

### ②再造林の省力化に関する研究

○研究期間：平成27～29年度（県単）

○研究内容：

再造林の推進を図るため、コンテナ苗を活用した施業の省力化や低コスト化手法を確立する。

- 1 省力化・労働強度の軽減に適したコンテナ苗規格と植栽方法の検討
- 2 コンテナ苗もしくは普通苗による施業をコスト面等で判断できるフローの検討

## 資源活用部

### ①止まりタケノコの商品化技術の開発

○研究期間：平成29～31年度  
(県単)

#### ○研究内容：

止まりタケノコと親竹や地下茎との関係や、発生場所、発生時期及び発生過程などのメカニズムを解明し、早掘りタケノコとして採取する方法を確立する。

- 1 芽子(がし：地下茎に芽付くタケノコの芽)の発生過程調査及び止まりタケノコへの分化調査
- 2 1の結果に基づき、止まりタケノコの発生を抑制し、タケノコとして成長させるための施肥する肥料の配合や散布時期、散布量等を検討。



タケノコ，地下茎，芽子(がし)



優良個体候補の収集状況

### ②ヒサカキの優良個体選抜に関する研究

○研究期間：平成28～30年度  
(国庫補助)

#### ○研究内容：

関東市場向けヒサカキの新規生産を目的として、ヒサカキの優良個体選抜等の調査を実施する。

- 1 先駆的に導入された県外産ヒサカキの生育状況と栽培技術に関する調査
- 2 ヒサカキの優良個体の選抜

# 普及指導関係事業の概要

## 林業普及指導対策

### ①普及運営事業

#### ア 巡回指導費

普及指導員が森林所有者の林業経営等を支援するため、計画的に巡回指導を行う。

#### イ 地区運営費

普及指導員が普及指導活動を円滑に行うため、必要な資機材を整備する。

#### ウ 普及情報活動促進費

最新の森林・林業・木材産業に関する情報を、林業関係者や関係機関に提供する。

#### エ 普及指導員資格試験費

林業普及指導員資格の取得を促進する。

### ②普及職員研修事業

#### ア 林業専門普及指導員研修

専門普及指導員の資質と指導能力の向上を図るため、国が実施する中央研修等へ派遣する。

#### イ 林業普及指導員研修

普及指導員の資質と指導能力の向上を図るため、各種研修や普及活動推進発表会を実施する。

### ③巡回指導施設整備事業

効率的に普及指導活動を行うため、巡回指導車（公用車）を整備する。

### ④普及活動高度化特別対策事業

#### ア 普及指導協力員活用事業

地域で森林・林業に関する専門技術・知識を備えた人を普及指導協力員として活用し、より効率的な普及活動を促進する。

#### イ 普及指導資質向上事業

林業普及指導員の資質向上を図るため、国が実施する中央研修への派遣、国内林業先進地等での研修（特用林産物・木材利用）等を実施する。

## 林業後継者育成対策

### ①林業後継者育成対策事業

林業従事者等を対象に専門養成講座を開催し、資格を有する者を地域リーダーとして認定するとともに、指導林家等の活動を支援する。

### ②森林にまなびふれあう推進事業（未来につなぐ森林環境教育推進事業）

小中学校の児童生徒に対し、循環する森林・林業の重要性や地域での林業の役割に関する学習・体験活動を行うことにより、地域での林業の関わりや意義についての理解を深め、森林を守り育てる意識を醸成する。



スペシャリスト養成講座



林研グループ交換研修会  
（森林で働く男女のつどい）



指導林家等認定証交付式



未来につなぐ森林環境教育推進事業

## フォレスター育成対策

### ①フォレスター育成対策事業

森林・林業に関する専門知識・技術等に関する研修等を通じて、市町村の森林・林業施策を支援する森林総合監理士（フォレスター）を育成する。

## 林業研究生

林業に関する知識，技術等を修得する林業研究生制度を設けている。  
平成28年度末現在で研究生課程修得者は521名となっている。

### 最近5カ年の研究生養成実績

年次	人数	修得者の就職状況		
		林業関係に就職した者	林業関係以外に就職した者	自営
24	2	1	0	1
25	0	0	0	0
26	0	0	0	0
27	0	0	0	0
28	0	0	0	0
計	2	1	0	1

## 委託事業

本庁関係課からの依頼により，次の事業を実施する。

- ア 薬剤防除自然環境等影響調査  
森林病虫害等防除法に基づく薬剤散布による自然環境等への影響調査
- イ マツノマダラカミキリ発生消長調査
- ウ 指定管理鳥獣捕獲等事業  
シカ捕獲個体の年齢査定等分析